

平成17年11月24日
東洋エンジニアリング株式会社

シンガポール向けエチレンプラント基本設計を共同受注

東洋エンジニアリング株式会社(TEC、取締役社長 山田 豊)と、オランダの ABB ルーマス・グローバルBV社とのジョイント・ベンチャーは、シェル・イースタン・ペトロリウム社が、シンガポールのブコム島に新設する、世界規模のエチレン製造設備の基本設計業務を、このたび受注いたしました。なお、基本設計業務の終了後、客先の承認を経て、引き続き設計・調達・工事管理(EPCM)業務の契約を締結するオプションが付いています。

最近中東を中心に建設されているガス原料のエチレン設備に比較し、ナフサや重質軽油等を原料とするため、客先主要商品の中間原料となるプロピレン、ブテン、ベンゼンなどの副産品が得られると同時に、隣接する客先製油所との連携による最適化を図れることで、高い経済性が実現されます。また今回の投資は、今後のシンガポールの石油化学基地の発展にもプラスとなります。

< 受注概要 >

- 客先： シェル・イースタン・ペトロリウム社 (Shell Eastern Petroleum Pte. Ltd)
- 受注者： TEC とオランダの ABB ルーマス・グローバルBV社 (ABB Lummus Global B.V.)
との 50 : 50 のジョイント・ベンチャー (JV)
- 建設地： シンガポールのブコム (Bukom) 島
- 対象設備： 世界規模のエチレン製造設備
(原料はナフサや重質軽油等で、客先のブコム・リファイナリーから供給される)
- ライセンサー： エチレン： 米国 ABB ルーマス・グローバル社、
ベンゼン： 独ウーデ社、C4 水添他： 仏アクセン社
- 役務内容： 基本設計業務 (Basic engineering for definition phase)
- 契約形態： コスト・レインバース (実費償還) 方式
- 完成予定：
基本設計業務： 2006 年 5 月末を予定
プラントの完成： 2009 年下期を予定

受注の意義：

シェル社からの石油化学分野での TEC 初の受注であり、同時に同社との初のコスト・レインバース (実費償還) 方式での契約です。

以上

< お問合わせ先 > 東洋エンジニアリング株式会社 広報室・佐藤 TEL:047-454-1113